

## 令和5年度 こども発達センターみはら園 サービス自己評価結果

令和5年8月実施 9月公表

	チェック項目	はい	いいえ	評価基準
環境・体制整備	1 利用定員が子どもの過ごすスペースとの関係で適切であるか	✓		定員60名・各クラスは10人の編成でも基準内で余裕があります
	2 職員の配置数は適切であるか	✓		直接処遇職員は15人が必要最低人数ですが24人配置しています
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	✓		エレベーター・玄関スロープ・自動ドア等の設備があります
	4 事業所内は清潔で、子どもが心地よく活動できる環境になっているか	✓		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定・実行・振り返り・反映)に、広く職員が参画しているか	✓		業務KYTを実施し、業務を振り返る機会を設けたり、日々振り返りの時間を持ち、業務に反映できるようにしています
	6 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓		保護者に対してもサービス評価表の記入をお願いし、業務改善につなげています
	7 自己評価や保護者向けの評価の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うと共にその結果を支援の質の向上につなげ、改善の内容を外部に公開しているか	✓		結果を元に対応を検討し支援に反映すると共に、保護者に集計結果と対応のおたよりを配布し、ウェブ上でも富士市のホームページで公表しています
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		✓	第三者評価はやっていませんが、評価基準に沿った保育に近づけるよう今年度から職員間で確認していきます
	9 職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	✓		職員研修を毎月実施しています
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	✓		面談で保護者のニーズを聞き取り、子どもの発達段階に合わせた支援計画の作成をしています
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	✓		共通のアセスメントシートを使用しています
	12 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	✓		個別支援計画の項目はガイドラインに対応しています。
	13 個別支援計画に沿った支援がされているか	✓		クラス会議で確認しています
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓		クラス会議や職員会議で検討しています
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓		

	16 子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	✓		
	17 支援前後には職員間で必ず打合せをし、その日の支援の内容や役割分担について確認しているかまた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	✓		
	18 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓		
	19 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	✓		9月と3月にモニタリングを実施し検討しています
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓		相談室と連携しています
	21 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	✓		必要に応じて支援会議等に参加しています
	22 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害児には、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	✓		看護師が主治医の指導の下、臨床研修を受けています
	23 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害児には、子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	✓		中央病院に協力体制をとりつけています
	24 移行支援として、保育所や幼稚園、認定子ども園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	✓		資料を渡し引継ぎを実施しています
	25 他の児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓		県知協の研修及び外部機関主催の研修等に参加しています
	26 保育所や認定子ども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	✓		親子参加保育や近隣の公立保育園との交流保育を実施しています
	27 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等に積極的に参加しているか	✓		自立支援協議会等、各種会議に参加しています
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓		毎月の面談で対応しています
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか(保護者グループワーク等)	✓		保護者グループワークを例年では10回程度実施しています 実施後にアンケートを取り意見を聞き取っています

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓		★入園説明会で重要事項説明書として資料を個人のファイルに綴じて配布し、全て読み上げて説明しています。
	31	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	✓		児発管が保護者と面談し同意を得ています
	32	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓		原則として毎月面談を実施しています
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓		保護者会の活動は職員が支援しています コロナウイルス感染症が5類になり保護者同士の交流の場を設けるよう計画しています
	34	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓		★苦情の申立て方法や対応窓口を周知し、園内に苦情受け付け窓口を設置しています
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓		えんだよりやクラスだより、ほけんだりなどを発行しています
	36	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	✓		鍵付きキャビネットに保管し、外部への持ち出しあは禁止しています
	37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓		
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		✓	在籍する子どもの特性から、行事への招待は考えにくく、地域との関係は検討課題となっています
	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓		職員→マニュアルに記載 ★保護者→入園のしおりに記載し説明しています
非常時等の対応	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓		毎月避難訓練を実施しています
	41	事前に既往症、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの健康状態を確認しているか	✓		入園前のアセスメントや面接で聞き取り、健康調査票で確認しています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓		食物アレルギーのある子どもは、医師の指示書の提出が必須で、それを元にアレルギー食の対応をしています
	43	ひやりはっと事例集を作成して事業所内で共有しているか		✓	会議等での報告があり事業所内での共有はできているが、記録に残していないクラスがあり改善しました

44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓		虐待の禁止について年度当初に読み合わせをし、研修にも参加しています
45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で個別支援計画に記載しているか	✓		クラス会議や職員会議で討議して、児発管が保護者と面談し、同意を得て個別支援計画に記載しています

★マークのものは、入園説明会で書類を個人ファイルに綴じて配布し、自宅で保管の上、必要に応じて確認するよう依頼しています